

鳥取大学研究推進機構産官学連携コーディネーター募集について

鳥取大学研究推進機構では、下記のとおり産官学連携コーディネーターを募集いたします。

記

1. 募集人員 産官学連携コーディネーター 1名（鳥取キャンパス）
2. 勤務形態 パートタイム職員・任期あり（本学制度に従い年度更新。更新した場合の雇用期間の限度：令和13年3月31日まで）
3. 試行期間 あり・14日
4. 所 属 鳥取大学 研究推進機構

5. 専門分野

専門は問わないが、本学の構成学部等と関連する「工学、農学、乾燥地科学、医学、地域学」のいずれかに高い素養を有し、本学の研究活動・成果や産業界の動向などを分析できること。また、本学の研究活動・成果の活用などについて、本学研究者や企業などを積極的に訪問することでコーディネート活動を行い、産官学間の連携に寄与できる行動力を有すること。さらに、以下の「6. 業務内容」の業務を調整し、まとめる能力を有すること。

6. 業務内容

本学が取り組む「NEXT イノベーションの創出」のプロジェクトに関し、特に研究推進機構未利用生物資源活用研究センターを中心とした研究成果創出拡大及び研究成果の社会還元加速に係る活動に伴走し、農林水産分野の次世代を見据えたニーズと課題解決に繋げる支援を行う。また、本学が有する既存の地域産官学連携の基盤を活用し、本学の地域ハブ機能を強化するためのコーディネーター業務を行う。具体的には以下の通り。

- (1) 本学の研究シーズ（特に未利用生物資源）の整理及び産業界のニーズの発掘、マッチング
- (2) 本学の研究シーズ（特に未利用生物資源）に関する産官学共同研究等の外部資金獲得に向けた研究支援業務
- (3) その他産官学連携に関連する業務

7. 応募資格

- (1) 学士以上の学位を有する者、もしくはそれと同等の学識経験を有すること。
- (2) 鳥取県の漁業関係者との関係調整を行うコーディネーション能力を有すること。
- (3) 組織的な業務遂行に必要な協調性があり、調整能力があること。
- (4) 業務遂行に必要な計画能力があること。
- (5) 交渉力、プレゼンテーション能力があること。

以下の経験・能力は評価対象になりますが、必須ではありません。

(6) 企業、もしくは大学や研究機関と連携した活動経験があること。

※ なお、研究支援や産学連携支援に関する経験の有無は問いません。

8. 雇用条件

(1) 勤務条件：〈勤務時間〉9：00～17：00（休憩時間：12：00～13：00）（応相談）

〈勤務日〉月曜日～金曜日のうち3日（相談の上決定）

〈休日〉完全週休2日制（土曜日、日曜日）国民の祝日、
年未年始、鳥取大学記念日（6月1日）

〈休暇〉年次有給休暇、フレッシュ休暇 等

〈給与〉時給2,300円（各種保険適用、通勤手当支給）

〈賞与〉なし

(2) 勤務地：鳥取大学研究推進機構（鳥取キャンパス内）

9. 採用時期 令和8年8月1日以降の出来るだけ早い時期

10. 提出書類

(1) 履歴書（市販の様式又は様式1）

(2) 業務に関する抱負（1500字程度）（様式2）

(3) 産官学又は企業間連携の活動実績（様式3）

上記(1)～(3)を、郵送又はメール添付により13.の送付先へお送りください。

11. 応募締切 令和8年7月3日（金）17:00 必着

12. 選考方法 1次：書類選考、2次：面接

13. 問い合わせ先・送付先

〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

国立大学法人鳥取大学 研究推進部 研究推進課 総務係

E-mail : ken-somu@ml.adm.tottori-u.ac.jp

TEL : 0857-31-5609

FAX : 0857-31-5571

※1 応募書類は、封筒の表に「産官学連携コーディネーター（鳥取キャンパス）応募書類在中」と朱書し、簡易書留郵便等、配達状況が確認できる方法で送付してください。

メールの場合は、必要書類（PDF）を添付の上、タイトルを「産官学連携コーディネーター（鳥取キャンパス）応募書類送付」とし、応募締切までに送信してください。なお、メールを受信しましたら、受領の旨ご連絡をしますので、必ずご確認ください。

※2 応募書類等は返却いたしません。また、応募書類等に含まれる個人情報は、個人情報保護法に基づき選考以外の目的には使用いたしません。